

平成 21 年 12 月 1 日

沖縄電力株式会社

小水力発電設備の運転開始について

当社は、低炭素社会実現へ向けた二酸化炭素排出抑制策および離島発電所の燃料コスト低減策として、また、RPS 義務量の獲得を目的に宮古第二発電所に小水力発電設備を導入し、本日、運転を開始いたしましたのでお知らせいたします。

宮古第二発電所では、発電機関の三次冷却水として使用された海水を自然放流していますが、同設備は、この放流水を有効利用（有効落差 9.96m）し発電いたします。

また、本事業は、国の補助金事業の「平成 20 年度、平成 21 年度 新エネルギー等事業者支援対策事業」にて実施しました。

なお、明日 12 月 2 日（水）、宮古第二発電所にて小水力発電設備設置工事竣工式を執り行う予定です。

<小水力発電設備の概要>

1. 仕様

- (1) 水車：横軸クロスフロー水車※
- (2) 発電機：横軸全閉外扇形三相交流誘導発電機

2. 定格出力：65kW

3. 発電方式：水路式

(※)同発電所の三次冷却水は、4 基のディーゼル発電設備に付属する海水ポンプ 4 台によるもので、ディーゼル発電設備の起動に応じて段階的な流量変化を生じます。そのため、水車は流量制御が可能で海水対応の部材加工が容易な「クロスフロー水車」を採用しております。

添付：導入する小水力発電設備概要

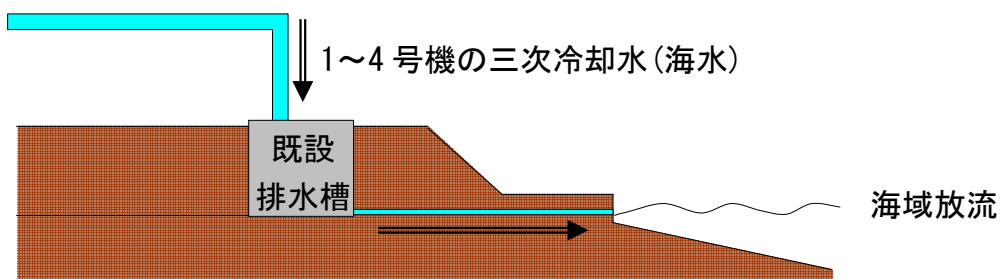
以上

○設置場所（宮古第二発電所）

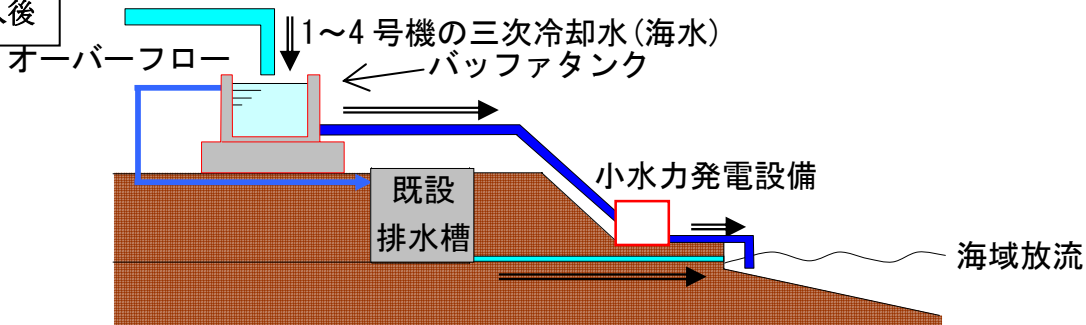


○導入概念図

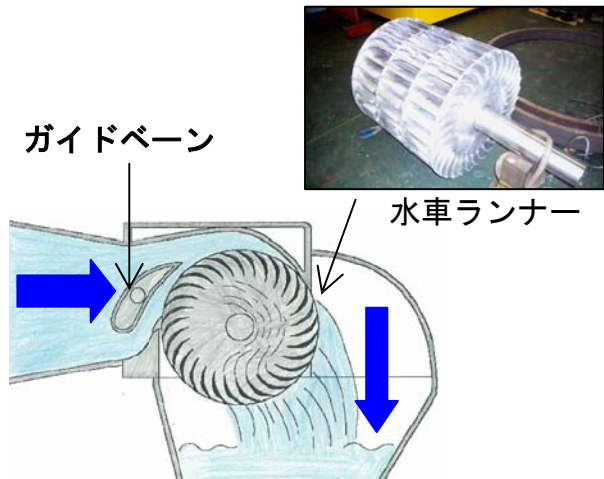
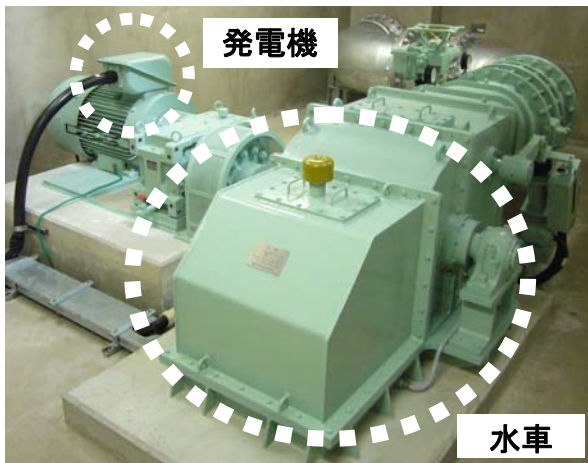
導入前



導入後



○水力発電設備およびクロスフロー水車イメージ



小水力発電設備

クロスフロー水車イメージ